

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園運営課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	多子世帯保育料等減免事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	人口減少・少子化の流れを食い止め、若い世代が2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような施策を推進するため、市独自の幼稚園・保育所等の利用料の第2子以降の多子世帯への上乗せ減免等を実施する。				
29年度概要	保育所・幼稚園・認定こども園・地域型保育事業 同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降の無料化を実施 認可外保育施設 就学前の第2子及び18歳未満の第3子以降を対象に2万円/月を助成				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	保育所等に同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降（無料） 認可外保育施設に在園する就学前の第2子及び18歳未満の第3子以降（月額2万円助成）
意図（どのような状態にしたいか）	子育て世帯の経済的負担を軽減することで、2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような子育て環境を整備し、出生率の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
保育施設等利用案内の作成部数	冊			15,000	15,000	15,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	保育所・幼稚園等入所（園）児童数	人	目標値			15,514	15,848	16,260
	実績値				15,514			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標どおり、入所（園）児童数は、増加している。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
	成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]				
（事業費）	[円]				
（職員人件費）	[円]				

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

平成 28年度から、同時に2人以上保育施設等に入所（園）させている世帯における、在園2人目の児童についても利用者負担額を無料としたため、財政的負担が大きくなった。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

少子・超高齢社会が到来する中、人口減少の流れを食い止め、若い世代が2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような施策を今後も継続していく必要がある。